

■ 東北地方、関東地方大震災

東北地方、および関東地方北部を中心に、巨大な震災に見舞われました。テレビ等の報道にある通り、震災の被害によって家屋が倒壊したり、ライフラインが破壊されたりと甚大な被害が発生しております。さらに、それに輪をかけて津波の被害には言葉を失うほどの悲惨さがあります。震災によって、会員の皆様にも多くの被害が出ていることと推察いたしますが、被災された皆様には心より哀悼の意を表します。また、しばらく困難な状態が続くと思われませんが、どうかこの困難を力を合わせて乗り越えていきましょう。協会としても、どんな支援ができるか、今後対応していきたいと考えております。

直接、大きな被害がなかった場合でも、今後二次災害の恐れが濃厚になってきております。関東地方では、電力の供給が間に合わず、地域を決めて順番に計画停電を行う予定になっております。まだ、この内容の今後の詳細ははっきりしておらず、はっきりとしたことはわかりませんが、2カ月程度は毎日、一定時間の計画停電が実施される模様です。これにより、電車が動かなかったり、信号が消えたりと社会生活にも大きな影響が及ぶ可能性が考えられます。また、精油所が被災したことから、ガソリンの品薄状態が発生しており、こちらも今後大きな影響が出そうです。いずれにしても未曾有の大災害となることは確実です。できることから少しずつ努力をしていきましょう。

■ ホテル業界で注意すること

停電は、その地区によって時間が異なります。自社のホテルが東京電力の割り当てで何グループに属するのか把握し、停電時間を常時チェックしてください。そのうえで、停電外時間帯で営業が可能かどうか慎重に判断してください

注意事項

- ① 精算機が使えなくなります。事前精算などの処置をとりましょう
- ② 電気錠が開かなくなる可能性があります。お客様の安全を優先に判断しましょう
- ③ エレベータが動かなくなる可能性があります。お客様の安全を優先に判断しましょう
- ④ 水道の供給が停止し、水が流れなくなる可能性があります。また、通電してもしばらく汚れた水が出る可能性があります。
- ⑤ 固定電話が繋がらなくなる可能性があります。店舗用の携帯電話があると重宝するかもしれません
- ⑥ 手に入るならば、懐中電灯等を準備しましょう
- ⑦ 電力が不足しています。必要最低限の電気使用に徹し、ネオンなど、広告に使う照明

などは極力使用しないようにご協力をお願いします。

※なお、電力供給の状況は、東京電力管内の状況です。東北電力やその他の電力会社の管轄の地域では事情は異なると思いますので予めご了承ください。

■ 勉強会、懇親会の当面の延期

非常事態につき、3月17日に予定しておりました(社)日本自動車旅行法テール協会主催の勉強会、並びに懇親会は、当面の間、延期させていただきます。諸々の事情を鑑み、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

今後の予定につきましては、改めてご連絡させていただきます。

■ 「なんでも相談窓口」にご相談ください

会員の皆様の中で、何かお困りのことがあれば、協会の「なんでも相談窓口」をご利用ください。できる限りお役に立てるようご相談に応じさせていただきます。また、皆様のホテルの状況や、他の会員にも有効となるような有益な情報がございましたら、合わせて情報提供いただければ幸いです。会員同士、是非助け合ってこの難局を乗り越えていきたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。

なんでも相談窓口 <http://www.jalh.or.jp/contact/discussion.html>

この会報は、当協会の関東本部正会員に発信しております。ご不要の方は、aoki@teidan.co.jp か、FAX

03-3259-6052 までご連絡ください。(事務委託先 青木由香さん)